

研究課題名	Frozen Elephant Trunk法に伴う脊髄合併症予防に対する下半身灌流法とモニタリング法
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 心臓血管外科 氏名 櫻井啓暢
研究期間	臨床研究倫理委員会承認後 ～ (西暦) 2023年 7月
研究の意義・目的	大動脈疾患に対するオープンステントグラフト併用上行弓部置換術における早期下半身灌流による対麻痺予防の有用性と経皮的酸素飽和度測定の下半身灌流のモニタリングの有用性についての検証
研究の方法 (対象期間含む)	2014年12月から2023年6月まで当院でオープンステントグラフト併用上行弓部置換術を行った症例における観察研究 術中、早期に下半身灌流を行った症例と行っていない症例における対麻痺の発生頻度の比較 早期下半身灌流の有無による経皮的酸素飽和度の測定値の変化を比較
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	① 調査により得られたデータを取り扱う際は、特定の個人を識別することができないよう、対象患者に符号もしくは番号を付与する。対応表は自施設で厳重に管理し、自施設外に個人情報の持ち出しは行わない。 この研究で得られた結果を学会や学術雑誌に発表する際にも、個人に関する情報が公表されることのないよう十分留意し、研究の目的以外に研究で得られた研究対象者の情報を使用しない。 ② ・術前の患者情報(基礎疾患、動脈瘤所見) ・術中情報(手術時間、下半身灌流の再開までの時間など) ・術後情報(対麻痺、ほかの合併症) ③ 研究責任者：武蔵野赤十字病院 心臓血管外科 櫻井啓暢 研究分担者：武蔵野赤十字病院 心臓血管外科 丸野恵大 研究分担者：武蔵野赤十字病院 心臓血管外科 吉崎智也 ④ 研究責任者：武蔵野赤十字病院 心臓血管外科 櫻井啓暢
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 心臓血管外科 氏名 櫻井啓暢 TEL：0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX：0422-32-3525